

持続社会を支える人々の繋がりを整える

4.2 地域を超えて繋がりをつくる

ここでは、近郊の地域や全国において、同じ関心をもつ人々との繋がりをつくるために行ってきた本研究プロジェクトの取組みを紹介する。このような地域を超えた繋がりをつくっておくことで、互いの地域にとって多重のセーフティネットが構築され、レジリエンスの高い地域が醸成されることを期待している。

■北関東の伝建地区を繋ぐ

北関東の栃木市や桜川市、桐生市の伝建地区は、いずれも重要伝統的建造物群保存地区（以下、重伝建地区）に選定されて日が浅いため、これからまちづくりが本格化するところである。そのような中で、それぞれのまちの歴史や文化は異なるが、歴史的建造物の集積度や蔵造りが多い町並みなどといった類似の町並み形態や課題を抱えており、互いに情報を共有できる部分も多い。そこで、近隣の伝建地区で活動する同じ立場の人同士によるコミュニティを平時から築き、非常時にも互いを支え合えるネットワークづくりを進めてきた。

前項で示した先進地区から講師を招聘するワークショップは、栃木市だけでなく桜川市や桐生市で活動する同様の立場の人々や行政にも参加を促し、3地区が合同で実施した（写真1）。類似の課題を抱える近隣地域の人々が、共通の課題に対して合同で取組むことにより近隣地域で活動する者同志が面識を持ち、連携体制の土壌ができた。また、被災した歴史的建造物を迅速に復旧するためのネットワークをつくる取組み（写真2）については、第Ⅲ編4項に紹介しているので参照されたい。さらに、次項で紹介する情報誌によるアウトリーチ活動も同様の目的をもって行ってきた。

このような地域連携を継続させる意義に賛同した栃木市、桜川市、桐生市の行政担当者や建築技術者、職人らによって「北関東歴史まちづくり連絡会（写真3）」を立ち上げ、定期的な情報交換等を行っている。この連絡会では、北関東の伝建地区3地区が各地区の事例や抱える問題などの情報を交換し、困難を克服する手掛かりを協議する場を設け、各地区がより独創的かつ魅力あるまちづくりを進められることを目指している。伝建地区制度を活用してより魅力的なまちをつくらうと、行政、建築士、職人、研究者のそれぞれの立場から率直な意見が出され、白熱した議論が行われている。



写真1 合同ワークショップの様子



写真2 実践的なネットワークづくり



写真3 北関東歴史まちづくり連絡会の様子

■全国ネットワークを利用して全国の地域と繋がる

同様の魅力と脆弱性を抱える地域のネットワークが存在し、平時から継続的に会合や情報交換等を行うことによって、災害時の支援体制の強化にも繋がり回復力を高めている。現在 110 地区ある重伝建地区の2割を超える地区がこの5年間に選定されたものである。歴史的町並みを地域創生の中核にしようとする傾向が読み取れる中で、同様の課題を抱え、それぞれの地域で様々な活動が行われている。それらの課題や活動については、全国伝統的建造物群保存地区協議会（以下、伝建協）や NPO 全国町並み保存連盟などの全国ネットワークが存在し、平時から定期的に会合が開かれて情報共有が行われている。このような全国ネットワークは、災害時にも有効な人的および経済的支援等を行ってきた。東日本大震災での桜川市真壁地区に対する支援は、第Ⅲ編 2項に示す通りであり、平時からの繋がりが災害時の支援体制に有機的に繋がった事例である。関東東北豪雨の直後に開催した全国町並み保存連盟関東ブロック会議（関東町並みゼミ）や伝建協関東甲信越静岡ブロック研修会では、当初のプログラムの内容を一部変更して、水害被害の状況や対応などの情報共有が行われた。特に関東町並みゼミでは、プログラムの一部を変更して近年災害に遭った各地（栃木市・香取市佐原・桐生市桐生新町・つくば市北条・川越市川越）からの報告を行い、災害から歴史的町並みをどのように守ったら良いのかなどの情報を共有することにした。そして、それらの経験を共有すべく報告書（図1）¹⁾を作成して関係者へ配布した。

以上のように、全国ネットワークを利用して全国の地域と繋がりを維持することは多くの効果が期待できる。そこで、本研究プロジェクトでは全国町並み保存連盟が主催する全国町並みゼミや関東ブロック会議に参加し、各地からの報告や分科会において北関東における本研究プロジェクトの取組みや成果の報告²⁾³⁾⁴⁾を行った（写真4）。また、伝建協事務局を務める萩市を訪れ、伝建協会長の野村興児・萩市長と面会（写真5）し、本プロジェクトの説明と協力を要請した。そして、伝建協総会における報告（写真6）や、関東甲信越静岡ブロック研修会における講演の機会を得て、全国各地との交流を深めることができた。

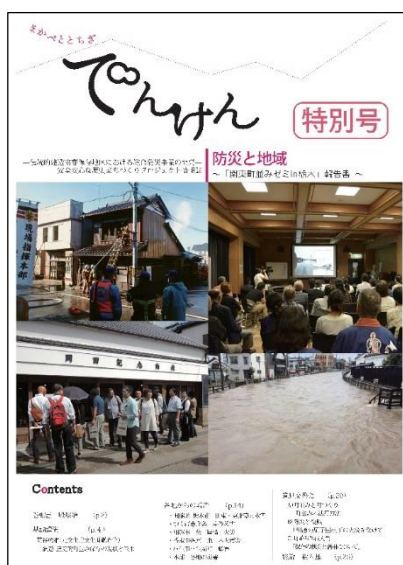


図1 関東町並みゼミ報告書



写真4 全国町並みゼミでの報告

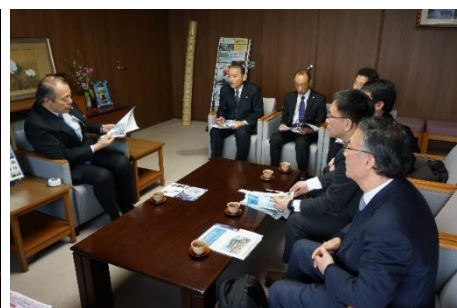


写真5 伝建協会長（野村興児氏）との面会



写真6 伝建協総会における報告

参考文献

- 1) でんけん特別号 防災と地域～「関東町並みゼミ in 栃木」報告書～、2015年12月
- 2) 第36回全国町並みゼミ倉敷大会報告書、pp.18-19、2014年1月
- 3) 第37回全国町並みゼミ鹿島・嬉野大会報告書、pp.42-43、2015年3月
- 4) 第38回全国町並みゼミ豊岡大会報告書、pp.17-18、2016年2月